

第二学年〇組 音楽科学習指導案

指導者 三島 裕一

題 材 ようすをうたであらわそう

指導観

- 本学級の子供たちは、これまでに音色や速度、旋律といった音楽を特徴付けている要素や反復や音楽の縦と横の関係といった仕組みから醸し出される曲想を捉え、思いをもったり、身体表現等を使って表現したりすることができるようになってきている。そこで、楽曲の雰囲気や味わいといった曲想を、強弱や速度、呼びかけとこたえといった要素の関わり合いである音楽の構造と関連付けて捉え、思いをもって表現することができるようになるこの期に本題材を取り上げる。そして、強弱や速度を工夫し、思いをもって歌唱表現ができるようにする。このことは、曲想と音楽の構造との関わりを理解し、楽しみながら工夫し表現する子供を育てる上でも意義深い。
- 本題材は、鑑賞曲『「天国と地獄」から』『かめ』『山のま王のきゅうでんにて』によって捉えた強弱や速度の工夫による表現のよさを基に、歌唱曲「小さなはたけ」「山びこ ごっこ」「かくれんぼ」の曲想から表現主題を設定し、強弱や速度を工夫し歌唱できるようにする。このことは、本学級の子供たちにとって、強弱や速度といった音楽を特徴付けている要素を工夫し歌唱表現するのに適した題材である。
- 本題材の指導にあたっては、曲想を基に表現主題を設定し、強弱や速度の工夫を考え、歌唱できるようにする。特に本時指導にあたっては、まず、導入段階では、歌詞を読んだり範唱を聴いたりして、ワクワクする感じ、ドキドキする感じといった曲想を捉え、思いをもつことができるようにする。次に、展開段階では、前半と後半の曲想の違いから強弱や速度に着目し、歌唱表現の工夫について考え、前半のワクワクする感じは、強く、速く歌唱したり、後半の掛け合いのフレーズは、呼びかけは、だんだん強く速く、こたえは、だんだん弱くゆっくり歌唱することができるようにする。最後に、終末段階では、ICT機器等を使って、最初の歌唱と最後の歌唱を比較したり、感想を全体交流したりすることで、歌唱表現のよさや活動の楽しさを味わうことができるようにする。

目標

- (1) 曲想には、呼びかけとこたえ、強弱や速度とが関連した音楽の構造が関係していることを捉え、歌詞を読んだり範唱を聴いたりして捉えた曲想と歌唱表現を関連付け、強弱や速度を工夫し、歌唱することができるようにする。
- (2) 歌詞を読んだり範唱を聴いたりして、捉えた曲想を表すための強弱や速度を工夫して表現することについて話し合い、表現を工夫しながら練り上げ、表現する方法や表現のよさについて考えたり、判断したりできるようにする。
- (3) 強弱や速度による表し方や感じ方の違いについて関心を持ち、思いを基に意欲的に工夫し、友達と表現のよさや改善点を伝え合い、強弱や速度による表現の工夫のよさに気づき、楽しんで音楽を表現しようとする態度を育てる。

計画（4時間）

- 1 鑑賞曲『「天国と地ごく」から』『かめ』『山のま王のきゅうでんにて』を聴いて、身体表現をしたり、感想を交流したりし、強弱や速度による工夫についての思いをもたせる。————— 1
- 2 歌唱曲「小さなはたけ」を鑑賞し、強弱による工夫を考えさせ歌わせる。————— 1
- 3 感じたことを基に工夫を考え、強弱や速度の工夫による表現のよさを味わわせる。————— 2
 - (1) 歌唱曲「山びこ ごっこ」の工夫を考え、強弱や速度を工夫し表現させる。----- ①
 - (2) 歌唱曲「かくれんぼ」の工夫を考え、強弱や速度の工夫による表現のよさを味わわせる。----- ①本時

本時 令和2年5月〇日（〇曜日） 4校時 音楽室において

- 主眼** 1 ワクワクやドキドキが伝わるように、前半は、強くはずむように、後半の呼びかけのフレーズは、だんだん強く速く、こたえのフレーズは、だんだん弱く遅くするといった表現の工夫をして歌うことができるようにする。
- 2 強弱や速度に着目し、自分たちの歌唱を聴き合い、思いと表現を関連付けて感想を伝え合う活動を通して、捉えた曲想を表現するために強弱や速度を工夫した歌唱表現のよさについて話し合うことができるようにする。

準備 歌詞や旋律の拡大図、挿絵、公園をイメージする教材、ICT機器、工夫カード、感想カード、

過程

段階	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
導入	<p>1 範唱を聴いたり歌詞を読んだりして、感じたことを出し合い、本時のめあてについて話し合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>音楽のおくりもの2 (教育出版) かくれんぼ譜面</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>音楽のおくりもの2 (教育出版) かくれんぼ歌詞・挿絵</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>範唱を聴いたり、歌詞を読んだりし、感想を交流する活動を行う。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>・前半と後半で曲の感じが少し違うね。 ・前半は、ワクワク、後半はドキドキするね。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ワクワク、ドキドキがたわわるように工夫して歌おう。</p> </div>	<p>○曲のイメージを具体的に思い浮かべさせるために、代表児童数名で、実際にかくれんぼを行う場を設定する。</p>
展開	<p>2 かくれんぼの前半と後半の表現の工夫について話し合い、表現を練りあげる。</p> <p>(1) 強弱や速度の視点から前半部分を工夫し、表現をつくる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>音楽のおくりもの2 (教育出版) かくれんぼ譜面 (前半部分)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>前半のはずむ感じを体験的に表現するために、リズムうちを用いて歌唱する活動を行う。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ワクワクする感じが伝わるようにするために、元気よく声を合わせて歌うといいんじゃないかな。</p> </div> <p>(2) 強弱と速度の視点から後半のよびかけとこたえを工夫し、曲全体の表現を練り上げる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">つ は よ ゆ</p> <p style="text-align: center;">音楽のおくりもの2 (教育出版) かくれんぼ譜面 (後半部分)</p> <p style="text-align: center;">呼「もういいかい」 こ「まあだだよ」 呼「もういいかい」 こ「もういいよ」</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【呼びかけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だんだん強く歌う。 ・だんだん速く歌う。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【こたえ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だんだん弱く歌う。 ・だんだんゆっくり歌う。 </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・だんだん強く歌うと、ワクワクした気持ちが伝わるね。 ・だんだん弱く歌うと、かくれんぼをしている時のドキドキした気持ちが伝わるね。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">表現を聴き合い、練り上げる活動</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ワクワク、ドキドキをつたえるためには、強さや速さを工夫したうたい方をするとよい。</p> </div>	<p>○思いと工夫を関連付けながら歌唱表現させるために、強弱や速度の工夫を可視化するカードを使った板書をする。</p> <p>○鬼役（呼びかけ）と逃げる役（こたえ）での工夫の違いを明確にさせるために、それぞれの工夫を分けて板書する。</p>
終末	<p>3 最初と最後の歌唱を比較し、自分たちの表現のよさを味わう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>本時活動の感想を書き、全体交流する。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>みんなで工夫して歌うってとても楽しいね。</p> </div>	<p>○思いに合った歌唱表現ができたことや楽しさを実感させるために、ICT機器を活用し、最初の歌唱と最後の歌唱について感想を交流する場を設定する。</p>

本題材の構成

配時	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
45	<p>1 鑑賞曲『「天国と地獄」から』「かめ」「山のま王のきゅうでんにて」を鑑賞し、題材で表現するめあてについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">【天国と地獄から】</p> <p style="text-align: center;">音楽のおくりもの2（教育出版）</p> <p style="text-align: center;">挿絵（上段）</p> <hr/> <p style="text-align: center;">強弱を感じ取りながら聴く</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会で聴いたよ。 ・にぎやかな曲だね。 ・強い音で演奏すると、元気な感じが伝わるんだね。 ・強さで曲の感じが変わるね。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">【かめ】</p> <p style="text-align: center;">音楽のおくりもの2（教育出版）</p> <p style="text-align: center;">挿絵（下段）</p> <hr/> <p style="text-align: center;">速度を感じ取りながら聴く</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「天国と地獄」と比べると、ゆっくりした曲だね。 ・ゆっくりした曲の感じが、かめが泳いでいる様子にとっても合っているね。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">【山のま王のきゅうでんにて】</p> <p style="text-align: center;">音楽のおくりもの2（教育出版）</p> <p style="text-align: center;">挿絵（上・下段）</p> <hr/> <p style="text-align: center;">強弱,速度を感じ取りながら聴く</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・繰り返しがあるね。 ・強さが弱くなったり、強くなったりしているよ。 ・速さも速くなったり、遅くなったりしているよ。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>曲の様子が伝わるように工夫して歌おう。</p> </div>	<p>○曲の様子を体験的に捉えさせるために、身体表現を用いたり、交流したりし、全員でイメージを共有する場面を設定する。</p>
45	<p>2 歌曲曲「小さな はたけ」において、強弱による表現方法の違いを知り、身体表現を用いて歌唱する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">音楽のおくりもの2（教育出版）</p> <p style="text-align: center;">小さな はたけ 譜面</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">挿絵（上段）</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">挿絵（下段）</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">挿絵</div> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">【1番】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さな畑 ・小さな種 ・「ポッ」 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">【2番】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中ぐらいの畑 ・中ぐらいの種 ・「パッ」 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">【3番】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな畑 ・大きな種 ・「ガバッ」 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">小ささを表すには、小さな声で歌うといいね。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">中ぐらいを表すには、1番より大きく歌おう。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">大きさを表すには、大きな声で歌うといいね。</p> </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>強さを変えると大きさがよく伝わる。</p> </div>	<p>○強弱による表現方法や感じ方の違いを捉えさせるために、それぞれの歌詞に合う身体表現を行う場面を設定する。</p>

3 歌唱曲「山びこ ごっこ」「かくれんぼ」において、歌唱表現を工夫し、よさを味わう。

45 ○歌唱曲「山びこ ごっこ」の歌詞や旋律を基に強弱や速度の工夫を考え、強弱や速度を工夫して歌う。

音楽のおくりもの2 (教育出版)

山びこ ごっこ 譜面	山びこ ごっこ 挿絵
------------	------------

【歌詞】
やまびこで遊ぶ様子を、擬音語や呼びかけとこたえで表現している。

【旋律】
やまびこで遊ぶ楽しい気持ちを順次進行や跳躍進行による旋律で表現している。

やまびこで遊ぶ様子や楽しい気持ちを、強さを工夫して表そう。

- ・呼びかけとこたえや強弱に着目し、歌唱表現を工夫する活動。
- ・歌唱表現を聴き、よさを味わう活動。

強さを工夫すると、やまびこで遊ぶ様子や、楽しい気持ちが伝わる歌い方をすることができる。

45 本時 ○歌唱曲「かくれんぼ」の歌詞や旋律を基に強弱や速度の歌唱表現を工夫し、よさを味わう。

音楽のおくりもの2 (教育出版)

かくれんぼ譜面	かくれんぼ歌詞・挿絵
---------	------------

【歌詞】
かくれんぼが始まる前のワクワクと、かくれている時のドキドキを表現している。

【旋律】
前半の順次進行と後半の跳躍進行により、ワクワクとドキドキを表現している。

前半のワクワクした気持ちと、後半のドキドキした気持ちを強弱と速度の工夫で表そう。

- ・呼びかけとこたえや強弱、速度に着目し、表現を工夫する活動。
- ・表現を聴き合い、改善し、よさを味わう活動。

強さや速さの工夫をすると、ワクワク、ドキドキが伝わる歌い方をすることができる。

曲の様子は、強さを強くしたり弱くしたり、速さを速くしたり遅くしたりして歌うと伝えることができる。

○山びこの感じを体験的に捉えさせるために、教師→児童、児童→教師、児童→児童など、様々な形態の活動を仕組む。

○表現主題に近づく歌唱をさせるために、タブレットを用いて歌唱表現の変容を可視化する場を設定する。